

概要

■ 現地の開発課題

パラグアイはゴマの対日最大輸出国だったが、'09年に残留農薬の基準値超えが連続して発生。厚生労働省から強制検査命令が出たため、輸入量が減少

■ JICA：技術協力「小規模農家の輸出農作物安全性向上プロジェクト」、INOPARプロジェクト

小規模農家による適切な農作物栽培及び農薬管理を行い、輸出前検査制度の改善

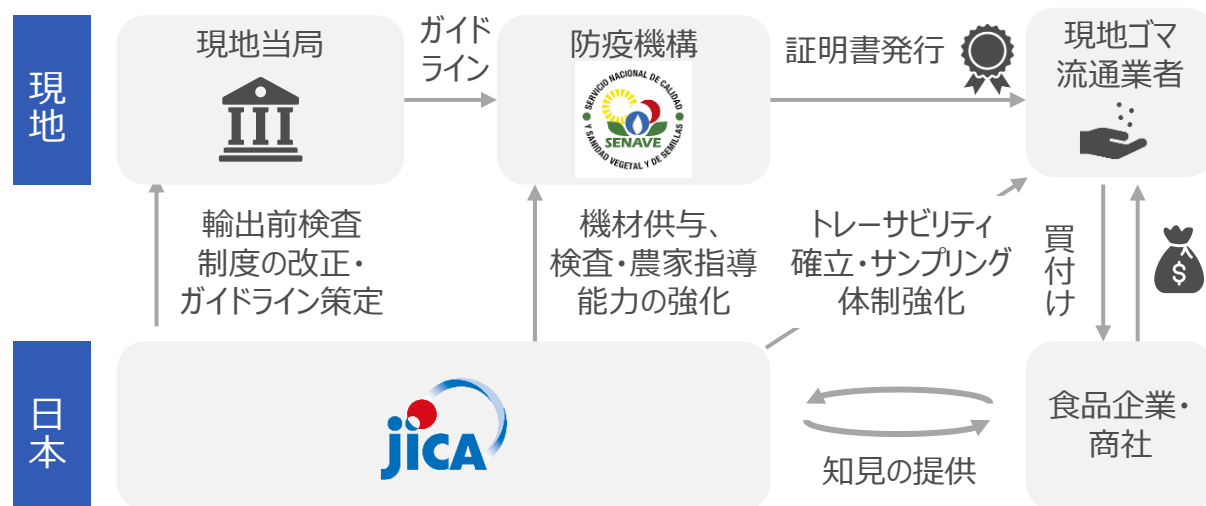
- 技術者指導・残留農薬試験機材の整備
- 農産物の輸出前検査を担う国立植物・種子品質・防疫機構(SENAVE)の能力強化
- 2010年以降、ISOのライセンス認証を始めとした3つの認証を取得
 - 現地輸出検査技術が科学的に強化

■ 民間企業：JICA支援先の産品買い付け

基準に適合した産品を買い付け

- 食品企業、商社など

共創イメージ



参考リンク

- [小規模農家の輸出農作物安全性向上プロジェクト](#)（技術協力、2017-2022年）
- [INOPARプロジェクトの成果をマスコミに発表！](#)（JICA HP、2021年）
- [第17回参議院政府開発援助\(ODA\)調査派遣報告書\(令和5年12月\)](#)（参議院HP）